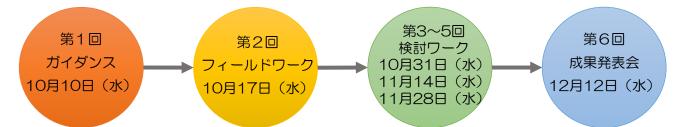
大学院生・ポスドク対象

(学部生も歓迎)



社会が抱えている実際の課題やニーズを掘り下げて理解し、その解決策について提案企業 や多分野の学生・若手研究者と一緒に考えていくワークショップを今年も開催します。 あなたの研究力、発案力、コミュニケーション力を発見し、磨いてみませんか?



何を学べる?

「イノベーション演習」

- ✓ 課題を掘り下げ、本当のニーズを見つけるためのアプローチを実践します。
- ✓ 固定観念にとらわれず、新しい発想を 生みだすツールを学びます。

期待される効果は?

- ✓ 自分の研究やプロジェクトに、新しい 視点や発想を取り入れられるようにな ります。
- ✓ 自分の研究経験が、どのように社会の 課題解決に活かせるのか理解できます。

~ 昨年度の様子/履修生の声~

履修者募集!!



「企業参加者や研究員など、 多様性の中で解決策を探して いくのはとても価値のあるこ とだと思った。」(M2/国際)



申込締切

10/8(月)

「<mark>視点を変える</mark>ツール、<mark>固定観念を取り除く</mark>メソッドはこれからの研究や仕事に活かせると 思った。」(PD研究員/エ)

ファシリテーター

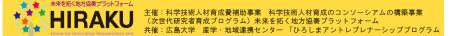
川瀬 真紀 広島大学産学・地域連携センター/トランスレーショナルリサーチセンターバイオデザイン客員准教授

三須 敏幸 広島大学学術院 教授 グローバルキャリアデザインセンター 副センター長

奥原 啓輔 広島大学 産学・地域連携センター 共同研究部門准教授

星野 由美 広島大学学術院 助教 大学院生物圏科学研究科 陸域動物生産学講座





大学院生・ポスドク対象

(学部生も歓迎)

Ð

CHALLENGES

(提案課題詳細)

課題1:どのように、ある地域で"屋上"を活用するか

◆提案企業**◆ 株式会社 ラックス**

毎日の生活の中で、"屋上"のことを考えたことはありますか。

いざ屋上について考えてみると、「屋上はどのような空間なのか」、「屋上はどのように使われるか」、「屋上は、屋上のある建物やその近隣でどのような役割を担っているのか」など、知らないことからの疑問が湧いてきます。

このテーマを考えるために、ある地域を決め、その地域の5~10年後先について未来洞察を行い、「このような地域になる」というシナリオを描きます。描いたシナリオから、未来の状況を想像し、屋上への理解を深めながら、屋上の活用を考えます。

課題2:どのように、「住み続けたい」と思う"地域"を下見に作るか

◆提案企業**◆ 株式会社** プランニングサプライ

新学期と共に、広島大学東広島キャンパスに通学する学生さんたちが、下見で暮らし始めます。

多くの学生さんは、"下見完結型"と呼ばれる、下見の自宅とキャンパスの往復を中心に、卒業までの時間 を過ごすといわれています。

このテーマでは、まず、「有意義に過ごす」ことや、「住み続けたい」と思うのは、どのような経験を通してか、理解を深めます。そこからヒントを得て、「こんな理想の下見」を描き、地域づくりやまちづくりについて考えます。

課題3:どのように、西条酒蔵通りの入口で"窓口"になれるか

◆提案企業**◆ 株式会社 小泉新聞舗 中国新聞西条販売所**

100年以上に渡り、東広島市の中で新聞を届けることは、地域に暮らす人たちに、大切な情報を継続して届けることでもあります。新聞や行政広報紙の配達に加えて、ミニコミ紙発行、留学生、地元生活者が集まる場づくりを通して、情報の受け渡しを進めています。

JR西条駅近くの酒蔵通りに立地する店舗リソースを"窓口"に見立て、情報発信の窓口、情報受信の窓口、人をつなぐ窓口、人が集まる場所への窓口など、さまざまに考えられないでしょうか。

このテーマに取り組むために、JR西条駅周辺、酒蔵通りの5~10年後先について未来洞察を行い、「このようなJR西条駅周辺、酒蔵通り」という状況を描きます。描いた状況を想像しながら、周辺のリソースを組み合わせ、だれが使えるどのような"窓口"になれるかを考えます。

申込方法

- ・広島大学在籍の学生はMyもみじで大学院共通授業科目「イノベーション演習」を検索し登録してください。その際、第一希望と第二希望の提案課題を上記から選択し、記載してください。
- ・上記以外の方は、メールの件名に【イノベーション演習履修希望】と明記の上、①所属大学・研究科・ 専攻、②学年、③氏名、④電話番号、⑤上記3件の課題から第一希望と第二希望(*)を記載して、

HIRAKU運営協議会事務局(<u>hiraku@hiroshima-u.ac.jp</u>)に送信してください。

(*) 第一回ワークショップでグループ分けを行うための参考とさせていただきます。 ご希望に添えない場合もございますのでご了承ください。 申込締切: 10月8日(月)

事前課題

第1回ワークショップでは受講者による自己紹介(1分程度)を予定しています。専門分野や研究内容に加え「他人に自慢できる強み・スキル」などを含めた簡潔な紹介ができるよう、準備してきてください。

_

മ